

## \* 皮膚・排泄ケア認定看護師の役割

皮膚・排泄ケア認定看護師は、WOCとも呼ばれています。Wは創傷、Oはオストミー（口）、Cはコンチネンス（禁制）を意味しています。

具体的には、褥瘡（床ずれ）や糖尿病の壊疽などの創傷、人工肛門や胃瘻や気管切開創、尿や便の失禁などについてケアの実践や相談や指導をしています。

いずれのケアも、問題が起きないように予防的にケアをしていくことが大切なことです。

予防的ケアを行うには、患者さんの特徴や傾向を深く考察し、毎日のケアを丁寧に続けていかなければなりません。とても地道なことですが、患者さんの笑顔と健康のため、ご家族・職員の指導や励ますことも自分の役割だと思って日々努力しています。



皮膚・排泄ケア認定看護師  
土田 桂子



褥瘡ポリス

## \* 感染管理認定看護師としてのやりがい

感染管理認定看護師として、病院を利用される方々や職員を感染から守ることを目標に、病院全体で適切な感染対策を実施できるよう取り組んでいます。

例えば、冬から春先にかけて流行するインフルエンザは、病院を利用される方々のご協力もいただきながら、職員一丸となって「持ち込まない」「拡げない」を合い言葉に、感染防止対策を実施しています。インフルエンザの流行を防止できた時の充実感は、感染管理をやっていて良かったと思える瞬間です。

感染管理の仕事を大変だと感じる時もありますが、恩師から言われた「感染管理の仕事を選んだことを後悔することはないでしょう。私もそうでした。」という言葉思い出し、私も後悔しないようにがんばろうと励みにしています。



感染管理認定看護師  
齋藤 恵子